

【オンラインイベント】
健康経営担当者に聞く！
SMN流「健康経営」のすすめ方

2022年1月21日（金） 16:00～17:00



ゲスト：SMN株式会社 松本 裕文氏

お時間まで今しばらくお待ちください

- ご質問はパネリストへのチャットかQ&Aにお書き込みください
- 社内記録用として録画をさせていただきます

「食」のソリューションご紹介

食育と健康的な食習慣の関係性

▼食育プログラムの体験と食習慣との関連

合計 2,193人



図4 食育セミナー・体験等の参加の継続性と「主食・主菜・副菜」が3つそろそろ回数(全体)

合計 2,781人



図5 農林漁業体験等の参加の継続性と「主食・主菜・副菜」が3つそろそろ回数(全体)

出典 食育実践ガイドブック(農林水産省)

食育プログラムを5年以上受けている人は
バランスの良い食事をする人が多い傾向

= 「食育層」

▼バランスの良い食事例

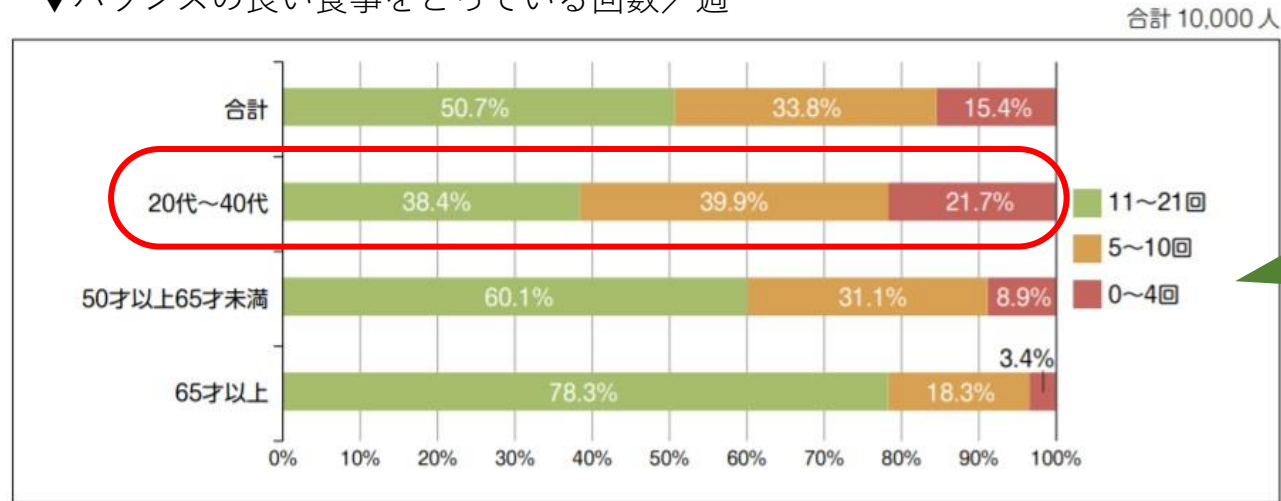


食育プログラムに参加
できる機会を増やす!

「食育活動への参加と健全な食生活の醸成は、密接な関係にあることがうかがえます。」

健康的な食習慣が出来ていないのは働く世代

▼バランスの良い食事をとっている回数/週



＼働く世代／
20代~40代が最も
バランスの良い食事を
とれていない

図1 一週間で「主食・主菜・副菜」3つそろう回数（朝食・昼食・夕食の合計回数、全体）

出典 食育実践ガイドブック（農林水産省）

働く世代にこそ食育プログラムに参加できる体制づくりが必要！

「食育」の効果
＝
健康意識の向上
(ヘルスリテラシー)

企業内で食育プログラムを受けられる機会（環境）を増やす

バランスの良い食事をする人が増える / 食育層の入社が増える

結果、健康経営やウェルビーイングが実現

SDGs 目標 8

働きがいも
経済成長も

女性のおした大賞 サービス大賞受賞！

2018年12月



大賞

365マーケット 食育マルシェ

株式会社ヴァカボ



食のオタクコミュニティ「365マーケット」に在籍する食のスペシャリストがオフィスに出張し、食育セミナー付きの産直野菜マルシェを実施するサービス。セミナーではおいしい野菜の見分け方や保存方法などをクイズ形式で学び、マルシェでは野菜を1袋50円程度（または無料）で手に入れられる。

Point

- 1 野菜や果物をオフィスに届けるだけでなく、学び（クイズ）が絡むサービス
- 2 食に関する知識を学び直し、社員や家族間での会話のきっかけになる
- 3 食の習熟を持っていても慣れる場所がなかった女性人材の活躍の場を創出

受賞理由

健康への意識が高まる中、大人が食について学び直せる貴重な機会。帰宅後に料理をする社員にとっては、安心安全な野菜をオフィスで購入できて一石二鳥。セミナーで学んだことを家に持ち帰り、家族との会話にもなる。会社が導入することで社員の健康促進、優秀を超えたコミュニケーションなど、会社側のメリットも期待できる。また、出張する講師も、食の資格を持っている女性が得意を生かせる場として期待される。「みんなにとってプラスになる、学びのあるサービス」という点が高く評価された。

審査員コメント

この人手不足の中、食の知識を持っている女性たちが活躍する場としてオフィスに赴き、食に関する知識を提供するというサービスは総合的に見てもこれから必要な事業ではないかと思えます。

受賞者コメント

このたびは本当に素晴らしい賞をいただきありがとうございます。365マーケットは食のオタクコミュニティで、野菜、魚、肉、菌…さまざまなジャンルのオタク、そして講師が得意な人が在籍しています。その人たちの活躍の場として、企業に赴いて食育をしていく野菜マルシェ付きの食育セミナーが「食育マルシェ」です。セミナーでは「どっちが甘いかぼちゃでしょう？」というようなクイズが10分あり、そのあとに野菜を買えるのですが、女性にとっても人気です。また、在籍する食のオタクも女性が多いです。働く女性、ママたち、女性が活躍していく社会で、食育マルシェが広がってほしいと思います。





株式会社ヴァカボ 代表取締役 奥田康生さん(写真右)、
365マーケットメディア編集長 藤田久美子さん(中央)

かわさき起業家賞 受賞！ 2019年1月

- 農経新聞 (2020.06.01付) 自宅勤務の食生活支援
- 週刊ビル経営 (2019.03.25付)
- フジサンケイビジネスアイ (2019.03.26付)
- 日経産業新聞 (2019.03.08付)
- 日本経済新聞「日経電子版」 (2019.02.28付)
- 農経新聞 (2019.02.04付)
- HERSTORY REVIEW (2019.02月号)
- Hanakoママweb (2018.4.23付)
- 東商新聞 (2017.11.20付)
- フジサンケイビジネスアイ (2017.10.05付) 起業・経営面
- 農経新聞 (2017.10.02付) 4面注目記事
- 日本農業新聞 (2017.09.22付) 流通経済面
- 瓦版WEB (2017.09.20付)

日本経済新聞「日経電子版」
(2019.02.28付)



フジテレビ「99人の壁」にて野菜のクイズ問題監修

職場と一緒に！
働く女性の
健康づくり

企業における健康支援の取組事例

厚生労働省 令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業
「妊娠・出産に当たっての適正な栄養・食生活に関する、効果的な情報発信に関する調査研究」

厚生労働省
職場での女性の健康づくり事例
としてご紹介いただきました！

掲載されている取り組み事例企業7社のうち2社で、
食育マルシェをご紹介いただいております

出典：厚生労働省〈令和2年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業〉
「職場と一緒に！働く女性の健康づくり 企業における健康支援の取組事例」

目的に合わせてコースをお選びいただけます

旬の野菜ベーシックコース



野菜クイズセミナーを実施し
月替わりの野菜をお渡しする

「体験見学コース」登場予定！

- ・オンライン収穫体験
- ・オンライン製茶工場見学
- ・オンライン牧場ツアー
- ・畑に行こう！農業体験

などなど

女性の健康づくりコース



クイズセミナー後
大豆をお渡し

ワークショップコース



食育になる
ものづくり体験や調理実習

- ・味噌づくりなどの日本の伝統食文化
- ・野菜の捨ててしまう部分を使ったワーク

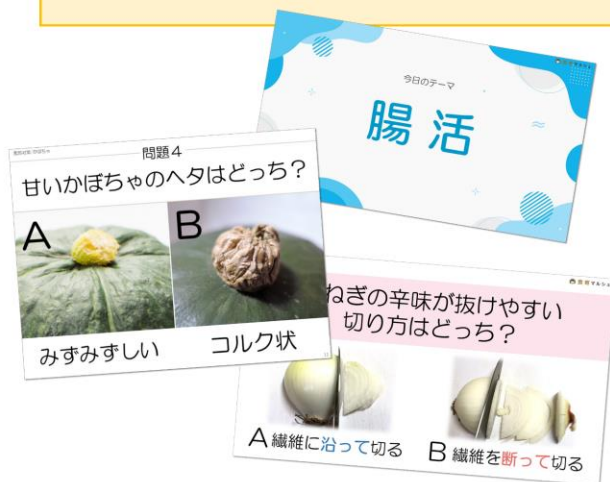
旬の野菜ベーシックコース

参加型のクイズ形式で行う食育セミナーに
野菜のお渡しセットになった**食育プログラム**

食育セミナー

野菜をお渡し

セミナーだけでなく「その後の生活で自ら野菜を食べる」
機会・きっかけをつくる



＼ オフィスでマルシェ ＼



＼ ご自宅へお届け ＼



＼ また食べてみよう ＼

この前教えてもらった
濃厚なトマトの特徴だ！



- 集合マルシェ型
- パブリックビューイング型
- オンライン+おうち便型

＼ スタイルに合わせた開催方式 ／

集合マルシェ型



それぞれを組み合わせた
ハイブリット開催も可能

パブリックビューイング型



オンライン+おうち便型



zoom使用 (Teamsも対応可能)

旬の野菜ベーシックコースのポイント 1

月替わりの旬の野菜&健康テーマ

どの企業様も統一テーマにて実施させていただきます



【2022年テーマ野菜予定】

- 1月 里芋
- 2月 れんこん
- 3月 パプリカ
- 4月 アスパラガス
- 5月 新たまねぎ
- 6月 サトウキビ
- 7月 トウモロコシ
- 8月 なす
- 9月 マッシュルーム
- 10月 玄米
- 11月 レモン
- 12月 セロリ

月や年ごとにもテーマが変わるので
毎回参加しても飽きず
テーマごとに惹きつける層が広がる！

【食育テーマ2020年実績】

- 1月 温活/しょうが
- 2月 強い血をつくろう/ほうれん草
- 3月 疲労回復/アスパラ

- 5月 血液サラサラ/玉ねぎ
- 6月 美ダイエット/パプリカ&ピーマン
- 7月 旬を食べよう/トウモロコシ
- 8月 熱中症対策/ナス

- 9月 免疫力/きのこ
- 10月 腸をお掃除/サツマイモ
- 11月 疲労回復/レモン

食育コンテンツ制作



野菜ソムリエ
全国チャンピオン
藤田久美子

旬の野菜ベーシックコースのポイント 2

参加型クイズで楽しいイベント

問題 2
露地栽培の生姜は
2月～3月に収穫される



○ ×

問題 4
柔らかい人参はどっち？



A B

答え B コルク状 貯蔵されたカボチャの証



採れたて ← 甘さ 貯蔵

選ぶ時のポイント

- すぐに食べたい時...ヘタがコルク状のカボチャ
- 長く保存したい時...ヘタがみずみずしいもの

貯蔵中にデンプンが糖に変わる

← 答えで解説

問題 8
玉ねぎの辛味が抜けやすい
切り方はどっち？



A 繊維に沿って切る B 繊維を断って切る

- クイズ内容 = テーマ野菜の選び方・保存方法・調理のコツ・豆知識など
- 導入2～3スライド + 食育クイズ約10問



クイズ番組に
参加しているよう！

野菜に興味がない人も楽しみながら参加できる！

いつの間にか知識をインプット
& 野菜を手にする機会に

クイズ大会に仕立てることも可能

旬の野菜ベーシックコースのポイント 3

「食オタ」が推すこだわり生産者の野菜

※野菜ソムリエなどの資格者

従業員様のご負担分は請求書
で相殺させていただきます



柴海農園（千葉県）



久野農園（埼玉県）



榎本農園（静岡県）



ファームいしばし
（千葉県）



細谷農園（千葉県）



※宅配500円/箱や無料

従業員さまは福利厚生価格で購入できることで
野菜を手にとる機会を創ります
また満足度やエンゲージメントもUP

旬の野菜ベーシックコースのポイント 4

講師はその道のプロの資格者



藤田久美子

<保有資格>
野菜ソムリエ (全国チャンピオン)
健康経営アドバイザー
健康マスターエキスパート



豊岡加奈子

<保有資格>
野菜ソムリエPro
調理師



多田ゆかり

<保有資格>
管理栄養士
食生活アドバイザー
マクロビオティックセラピスト
認知症予防食生活支援指導員



増田純代

<保有資格>
野菜ソムリエPro
離乳食、幼児食アドバイザー
冷凍生活アドバイザー

(ほか)

おうち便 (従業員のご自宅に宅配)

▼企業ごとの専用ページ



専用ページサンプル



テーマ野菜 1袋
季節の野菜 4袋

計 5袋

- ・企業専用ページ作成
- ・商品ページ作成
- ・アンケート設定
- ・クーポン発行 など込み

各野菜の
食べ方動画
完備!



↑コールラビ



↑カリフローレ

会社負担 /
3000円分の
クーポン



クーポンコード
入力

従業員 /

500円で購入できる



負担額は事前にお打合せ0円～全額で設定

おうち便では 企業ごとの「専用ページ」を作成させていただきます ※おうち便費用に作成費用込み



- 開催告知
- 当日のzoom入室URL掲載
- 当日の録画
- 購入ページへリンク
- 野菜の食べ方動画

※録画動画や野菜の食べ方動画など、セミナーには参加できなかった方も全員が視聴可能です
(=専用ページに入れる全従業員が利用可能)

この専用ページのURLを
告知頂くとスムーズです！

企業専用ページ
サンプル ▼



ページはパスワード
設定されます

弊社運営の食育通販サイト「たべいく」の特設ページへ遷移



ECサイト上でお届け先などの
個人情報を参加者ご自身で入力

受付個数はあらかじめ
お打合せにて決定



購入画面で
クーポンコード入力

従業員は割引購入

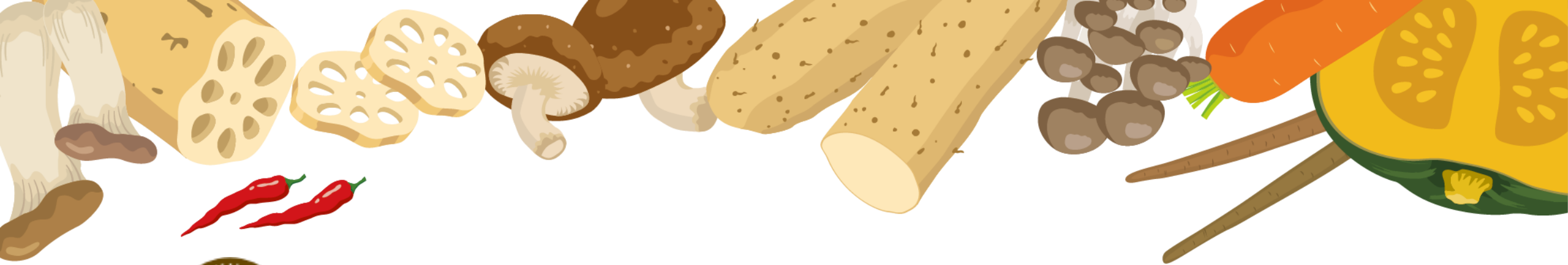
割引クーポンはアンケートに回答すると表示 or セミナー中に発表

予定数に満たなかった野菜BOXは、実施企業様のお名前で
福祉施設や子ども食堂へ寄付させていただきます

※ご指定のお送り先がある場合は、事前にお申し付けください（食堂へ納品する等可能です）



実際の寄付活動の様子 / 2020年11月27日（金）む～しん様にて
フードパントリー寄付の様子（上連雀堀合地区公会堂）
寄付企業：SMN株式会社様



食育マルシェ に関するお問い合わせ

SHOKU-IKU MARCHE

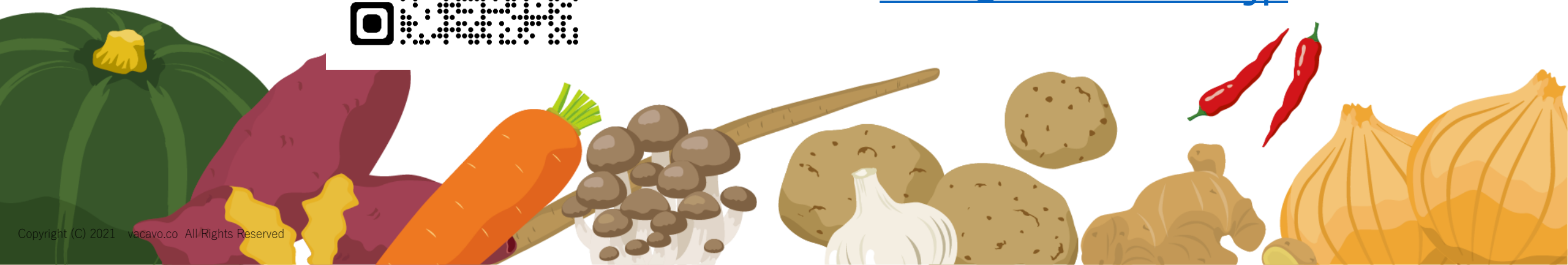
食育マルシェ
サービスページ→



株式会社VACAVO (ヴァカボ)

TEL 03-6264-9974

MAIL info@vacavo.co.jp 藤田まで



告 知

展示会出展のお知らせ

コロナ時代を生きる中小企業のための展示会を
東京商工会議所が初開催!

中小企業マーケット TOKYO 2022

～アフターコロナの商品・サービス提案～

1月26日 (水) 27日 (木)

各日 10:00～17:00

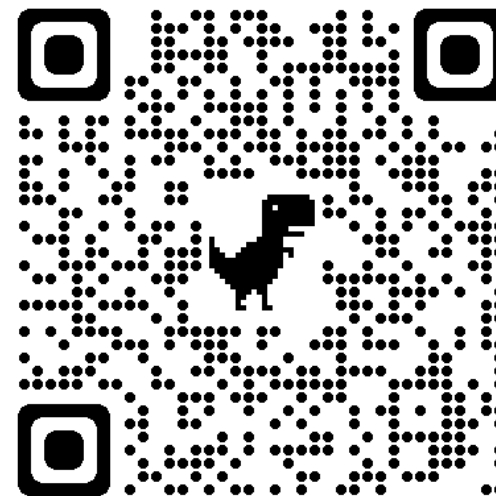
東京ビックサイト 東1ホール

「観光・体験サービス」エリア

弊社ブース番号 E-010

2日目の1/27 (木) には
オンライン収穫体験の
無料体験会開催!

▼ 詳細はこちら ▼



展示会にいらっしゃらなくても
オンラインでご参加いただけます
(お申し込みも不要です)

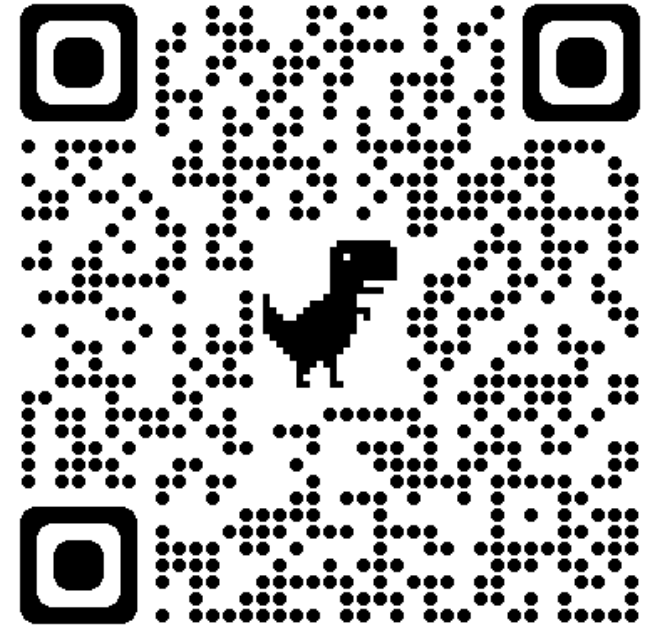
次回告知

↓詳細・お申込み

2022年 **2月21日** (月) 16:00~

食育マルシェ体験会 zoom

SMNさんと同じ「野菜コース」
オンラインバージョンを
ご体感いただけます！



本日はご参加いただきありがとうございました

Zoom終了後にアンケートが自動で立ち上がります
ぜひお答えいただけますと幸いです